

東久留米市障害者施策に関する アンケート調査について

日頃は、本市の福祉行政につきまして、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本市では現在、制度改正や社会情勢等の変化を踏まえ、全ての市民が、障害や病気の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら共生できるまちを目指して、令和3年度を初年度とする「東久留米市障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の策定に向けた取り組みを進めています。

そのため、市民の皆さまの福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

この調査票の送付対象者は、本市にお住まいの18歳以上64歳以下の方から無作為に抽出させていただきました。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、令和2年●月●日（●）までにアンケートのご回答をお願いします。

令和2年●月

市長 並木克巳

※ なお、お答えいただいた内容は、プライバシーの保護に万全を期すとともに、アンケート結果の集計以外には使用いたしません。

●記入について

- ・ 事情によりご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人の立場にたってご記入ください。
- ・ 回答は、あてはまる番号を「○」で囲んでください。

●調査票の返信について

- ・ ご記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和2年●月●日（●）までに投函してください。

お問い合わせ先

東久留米市 障害福祉課 TEL：042-470-7747

FAX：042-475-8181

障害への理解について

問 15 普段の生活の中で、困っている障害者に対し「あなたが出来る支援」は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 乗り物で席を譲る
- 2 階段の昇降や道路の横断、電車・バス乗降に手を貸す
- 3 様子を見に行ったり、声掛けをする
- 4 荷物を持つ
- 5 車椅子を押したり持ち上げるのを手伝う
- 6 災害や急病などの緊急時の通報
- 7 安否確認の声かけ
- 8 訪問したり話し相手になる
- 9 手話や筆談で話す
- 10 車で送迎するなど、外出の手助けをする
- 11 食事を作ったり、掃除や洗濯を手伝う
- 12 買い物を代わりにする
- 13 その他()
- 14 特にできないことがない

【共通】お住まいの地域及び職場で、障害者への理解が10年前に比べて深まっていると思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 はい | 2 いいえ | 3 わからない |
|------|-------|---------|

【共通】あなたは、ヘルプカード、ヘルプマークを知っていますか。(それぞれに○は1つ)

①ヘルプカード	1 内容まで知っていた	2 名前を聞いたことがある	3 知らなかった
②ヘルプマーク	1 内容まで知っていた	2 名前を聞いたことがある	3 知らなかった

コラム

★【新規】あなたは、障害のある人の介助（支援）をしたことがありますか。（○は1つ）
「ある」と回答した方は、支援した内容を枠内にご記入ください。

1 ある	→	2 ない
具体的に：		

○【共通・H26 調査】災害時、身近な人や地域に向けて「あなたが出来る支援」は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1 安否確認・声かけ	2 家族への連絡
3 安全な場所への避難誘導	4 応急手当
5 情報提供	6 相談・話し相手
7 その他（	）
8 協力（支援）は困難	9 わからない

コラム・イラストなど

東久留米市の障害福祉施策について

【共通】 障害福祉に関する情報は、主にどこから得ていますか。（○は3つまで）

1 今のところ必要がない	2 市や社会福祉協議会等の広報紙
3 声の広報	4 テレビやラジオ
5 新聞・雑誌	6 インターネット、SNS
7 障害者団体	8 民生委員・児童委員、身体・知的障害者相談員
9 ホームヘルパー	10 家族・親戚
11 友人・知人	12 医療機関
13 市や都の窓口	14 障害者の福祉施設
15 情報は得られていない	16 その他（ ）

【共通】 次の障害者（児）に関する市の相談窓口を知っていますか。また、それらを利用したことはありますか。（①～⑩までそれぞれ○は1つ）

	知っており、 利用したことがある	知っていたが、 利用したことはない	知らない
①さいわい福祉センター	1	2	3
②地域活動支援センターめるくまーる	1	2	3
③障害者就労支援室「さいわい」「あおぞら」	1	2	3
④市役所内ワークコーナー（ハローワーク窓口）	1	2	3
⑤障害者虐待防止センター（市障害福祉課）	1	2	3
⑥社会福祉協議会	1	2	3
⑦児童発達支援センターわかくさ学園発達相談室（児童）	1	2	3
⑧教育センター（児童）	1	2	3
⑨滝山教育相談室（児童）	1	2	3
⑩当事者団体等によるピアカウンセリング等	1	2	3

【共通】今後、市行政で重点的に取り組むべきと思う障害福祉施策は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 児童の発達相談を切れ目なく受けられる体制づくり | 2 特別支援教育のいっそうの充実 |
| 3 教育と福祉の連携を強めること | 4 児童の放課後や余暇活動の充実 |
| 5 成人期の余暇活動の場づくり | 6 障害者（児）への虐待の予防 |
| 7 障害者の就労支援の充実 | 8 障害児保育の充実等による親の就労支援 |
| 9 就労系事業所の定員の拡大 | 10 重度の障害者の日中活動の充実と場所の確保 |
| 11 在宅でも医療を受けられる体制づくり | 12 グループホームの施設整備 |
| 13 バリアフリーのまちづくり | 14 障害特性に応じた情報提供 |
| 15 相談支援体制の強化 | 16 障害者への理解を深めるための講習やイベント |
| 17 研修等による支援者やボランティアの育成 | 18 わからない |
| 19 その他（ | ） |

東久留米市の障害福祉施策について、ご意見やご要望などがありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
この調査票を同封の返送用封筒に入れて、
令和2年●月●日（●）までにポストへ入れてください。